

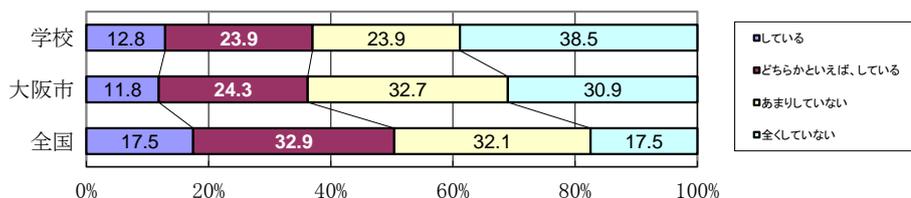
家庭学習

結果の概要

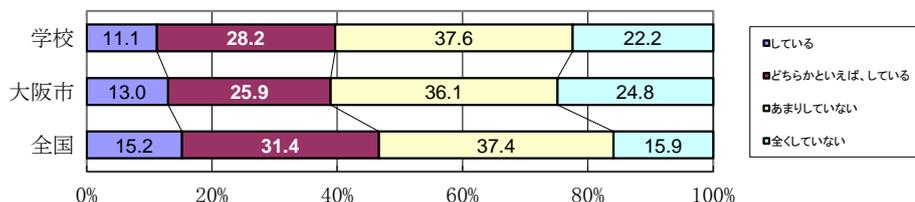
- ・家庭での学習については、平日1時間未満の生徒が約4割いるとともに、自分で計画を立てて勉強することについて、半数を超える生徒が否定的な回答をしている。
- ・普段、家庭での学習を「全くしない」と回答した生徒が19.7%もあり、全国平均の約3.5倍である。
- ・家での予習について、約8割の生徒が否定的な回答をしている。復習については、約6割の生徒が否定的な回答をしており、家庭での自主的な学習の習慣化・定着を図ることが大きな課題である。

質問番号 質問事項

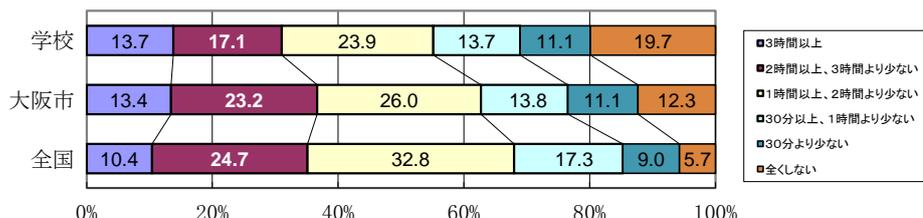
24
家で、学校の授業の復習をしていますか



21
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



14
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)



成果と課題

- ・結果の概要に記載したように、家庭での自主的な学習の習慣化・定着が大きな課題である。
- ・学校で学習した内容をより確かに定着させていくために、家庭学習が重要であることをさまざまな場面で指導しているが、成果が上がっているとは言えない。

今後の取組

- ・これまでも自主学習習慣の定着に向け、さまざまな取り組みを行っているが、粘り強く継続していく。また、家庭での学習の必要性を機会あるごとに保護者にも訴え、連携した取り組みを推進していく。
- ・自学自習を基本とした、学校元気アップ地域本部の補充学習の充実を図るとともに、学生ボランティア等による学習法カウンセリング・教材ビデオの制作も継続して実施していく。